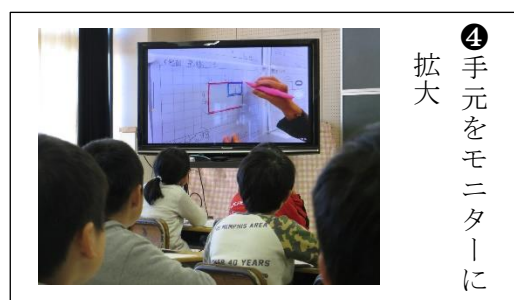


<テーマ>

ICT 機器を活用し、自分の考えを深めさせる取組（岩沼市立岩沼小学校）

1. 児童の考えを撮影したものを即印刷し、様々な考えに触れ、自分の考えと比較できるようにする。

- (1) 単元名～4年 広さを調べよう～
- (2) 本時のねらい
 - ・長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を考え、面積を求めることができる。
- (3) 本時の手立て
 - ①自力解決の際机間指導を行い、タブレット PC で児童のノートを撮影し、プリンターで印刷をする。
 - ②印刷した児童の考えをホワイトボードに掲示する。
 - ③3人グループになり、ノートを交換して友達の考えに触れるとともに、自分の考えと比較する。
 - ④印刷した児童の考えを使って説明する。(タブレット PC のビデオ機能を使い、モニターに拡大する)
 - ⑤ICT 機器を活用し短縮できた時間を使って、習熟問題に取り組む。



2. ノートをタブレットで撮影してモニターに映し、miyagiTouch を利用して、児童が説明する。

～2年 九九をつくらう～

- (1) 本時のねらい
 - ・乗法九九を総合的に活用して問題を解決することを通して、九九の理解を深める。
- (2) 本時の手立て
 - ①問題解決の見通しを立てるため、タブレット PC を使ってマルで囲んだり線を引いたりする。
 - ②自力解決をする。
 - ③友達の考えを図や式から読み取り、タブレット PC を使って説明する。
 - ・書き込まれた図から「どんな式を立てたのか」を考える活動と、友達の式を図に表すと「どんな図になるのか」を考える活動の両方に取り組む。
 - ④話し合いを振り返りまとめ、適用問題に取り組む。



ICT 機器を効果的に活用することで

- ・児童が問題場面を捉えやすくなる。
- ・友達との考えを比較し、自分の考えを再構築しやすくなる。
- ・時間が短縮でき、話し合いや習熟の時間を増やすことができる。